



令和5年度

日時：令和5年10月28日（土）午後4時から
場所：美喜仁桐生文化会館4階 スカイホール

公約推進のためのまちづくり懇談会

次第

- 1 開会
- 2 行政案説明
 - ① はじめに
 - ② 公約の実現に向けた市の考え方（行政案）
- 3 質疑応答
- 4 閉会



1

はじめに

1

公約の構成

2

庁内検討方法

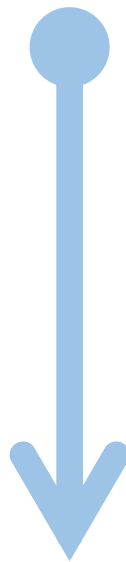


1

公約の構成

7の基本政策	34の項目
1 .桐生市独自の『子育て・教育環境』を目指して	公約番号 1～6
2 .人口減少対策・交流人口増加施策に全力投球！	〃 7～12
3 .安心・健やか・快適！みんなが居心地のいい、まちづくり	〃 13～19
4 .商工振興でにぎわい創出。産業振興で雇用の拡大	〃 20～24
5 .桐生らしく、強みを生かした観光振興	〃 25～29
6 .官民共創のまちづくりで選ばれる自治体に	〃 30～33
7 .コロナにも、物価高騰にも、負けない。強く、しなやかな桐生に、全力投球！	〃 34

庁内検討方法

- 
- 1 市長公約検討チームの設置
 - 2 市民・団体等への意見聴取
 - 3 部局横断的な検討

市民の皆様のご意見やご提案を
反映した取組を推進

2

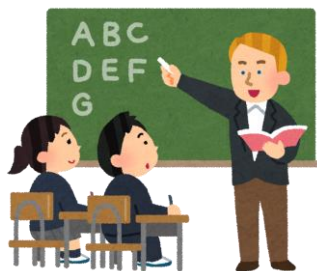
公約実現に向けた 市の考え方（行政案）





基本政策 1

桐生市独自の『子育て・教育環境』を目指して



「子どもがつくるまちミニきりゅう」を日本一の職業体験イベントに

様々な体験を通して子ども達が将来の夢やまちについて考える機会をより充実させます。



令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

職業体験イベントの開催

- 「ミニきりゅう実行委員会」と共催し、職業体験イベント「子どもがつくるまち ミニきりゅう2023」を開催（11/4・5）

「こどものまち」の聖地化に向けた取組

- 第1回 世界こども×地域 合衆国サミットに参加（10/8）
- 中学生（ミニきりゅう子ども会議OB・OG）ボランティアの参画



「子どもがつくるまち ミニきりゅう2022」開催の様子

令和6年度に予定する取組

- 小学生を対象とした職業体験イベント「子どもがつくるまち ミニきりゅう」を継続開催し、「桐生で働き、桐生に住み続けたい」と思えるきっかけをつくる
- 「こどものまち」の聖地化に向け、「こどものまち」を開催している他自治体との連携・交流

発達障害や不登校等の子育ての悩みや不安に寄り添う 「ペアレントメンター事業」を推進

発達障害や不登校といった悩みの多い育児・子育て経験者（ペアレントメンター）による育児相談等や情報共有を通じて不安解消を図ります。

3 すべての人に
健康と福祉を



4 質の高い教育を
みんなに



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

子育てメンター事業

- 子育てメンターによる「相談会」を6公民館で開催
(南公民館、広沢公民館、相生公民館、桜木公民館、菱公民館、新里公民館)

子育てメンターとの意見交換

- 支援等が必要なケースが発生した場合、子育てメンターと協議し、必要な機関に繋がられるよう支援

事業効果の把握

- 事業参加者にアンケートを実施し、事業効果を把握
- 実績を踏まえ、次年度以降の事業内容に反映



子育てメンター相談会開催のイメージ



令和6年度に予定する取組

- **子育てメンター事業**について、取組内容の改善を図りながら継続実施し、同じ境遇により子育てを経験した保護者から助言等を得られることで不安の軽減に繋げる

基本政策 2

人口減少対策・交流人口増加施策に 全力投球！



「移住・定住ワンストップ窓口」の機能強化を図り、桐生暮らしの総合窓口として発展させます



令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

移住・定住ワンストップ窓口の開設

- 移住・定住に関するワンストップ窓口として、「**桐生市移住支援フロント むすびすむ桐生**」を開設（8/1）



ゆるやかに、つながり
ほどよく、むすばれる

むすびすむ桐生の機能強化

- 桐生市移住コーディネーターを配置
- 桐生地区・新里地区・黒保根地区の各地域の特性に応じた関係人口創出事業を実施



令和6年度に予定する取組

- 移住支援関係団体等で構成する「むすびすむ桐生推進会議」における意見や相談者の声を踏まえ、取組内容の改善を図りながら、**移住検討者への情報支援や人的支援を実施**

「きりゅう暮らし応援事業」のメニュー拡充により首都圏からの人口誘致策を検討します

コロナ禍における働き方の変化（デジタルシフト）や桐生出身者がUターンしやすい加算メニューを構築します。



令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

きりゅう暮らし応援事業の継続実施

- **移住に重点**を置いた内容に見直し
 - ・住宅取得応援助成（住宅の取得に関する補助）
 - ・空き家利活用助成（空き家のリフォームに関する補助）

周知方法の充実

- 「住宅取得応援助成」のP R動画を作成



令和6年度に予定する取組

- 「きりゅう暮らし応援事業」について、効果検証を行いながら継続実施し、**首都圏からの転入促進や定住促進を図る**
- 「住宅取得応援助成」のP R動画を活用し、情報発信開始

令和5年度 きりゅう暮らし応援事業の主な見直し

■ 住宅取得応援助成 (住宅の取得に関する補助)



新設

補助項目	内 容	加算補助額
若者Uターン移住加算	東京圏から本市へUターンした39歳以下の夫婦(夫婦いずれかでも可)又は親子世帯	80万円
通勤加算	転入者(申請者又は配偶者)が電車(定期)を利用して、東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県の一部の勤務地へ通勤している世帯	20万円
ひとり親加算	中学生以下の子どもがいるひとり親世帯	10万円

増額

補助項目	内 容	加算補助額	
		R4	R5
移住加算	市外からの移住世帯(若者Uターン移住加算との重複は不可)	20万円	40万円
子ども加算	中学生以下の子どもがいる場合(子ども1人につき)	15万円	20万円
空き家・空き地バンク加算	空き家・空き地バンク登録物件を利用する場合	15万円	20万円

※ **基本補助**、**その他 夫婦加算**・**三世代同居加算**・**誘導区域加算**・**市内業者加算**あり
 (20万円) (10万円) (10万円) (10万円) (10万円)

令和5年度 きりゅう暮らし応援事業の主な見直し

■ 空き家利活用助成 (空き家のリフォームに関する補助)

増額

補助項目	内 容	加算補助額	
		R4	R5
移住加算	補助を受ける人が市外からの転入者の場合	20万円	40万円
子ども加算	中学生以下の子どもがいる場合(子ども1人につき)	15万円	20万円
空き家・空き地バンク加算	空き家・空き地バンク登録物件を利用する場合	15万円	20万円

※ **基本補助**、**その他 性能向上加算**・**ファミリー加算**あり
(20万円) (10万円) (15万円)



黒保根町の豊かな自然を活用し、花見ヶ原・利平茶屋キャンプ場等への民間活力を積極的に活用するといった手法により交流人口増加施策を推進します



令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

森林公園

- 2つの森林公園(花見ヶ原・利平茶屋)に**指定管理者制度を導入**
- 今後の施設整備に向け、指定管理者と協議検討
- SNSなどを活用した積極的な情報発信
- **施設利用者へアンケートを実施**し、利用者の増加に向けた施策を検討



花見ヶ原森林公園

森林公園以外の施設

- 荒神山展望台等、観光資源の現況を把握
- 集客施設等について、民間事業者・市民団体・施設利用者等から意見収集し、来訪者の増加に向けた**施策・施設整備計画**を検討



利平茶屋森林公園

令和6年度に予定する取組

- 次期指定管理者への委託方法について、**類似施設の調査研究の継続・具体案の作成**
- 整備計画に基づき、施設を改修
- 施設利用者へアンケートを実施し、**利用者の増加に向けた施策**を検討

令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

関係機関・関係団体への要望活動の実施

- 「県道太田桐生線バイパス」の早期事業化に向けた要望活動の実施
- 北関東道「太田藪塚IC」のアクセス道の計画的な整備推進のため、関係機関との連携強化を図る
- その他関連事業の推進に向けた要望活動、情報共有を図る活動を実施



令和6年度に予定する取組

- 引き続き、国・群馬県への**要望活動**や関係機関（群馬県、太田市、みどり市、足利市）と**意見交換会等**を実施



基本政策 3

安心・健やか・快適！みんなが居心地のいい、まちづくり



令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

利用者アンケートの実施

- 先進都市を参考に利用者の意見を把握するための
アンケートを実施

図書館協議会での意見聴取

- 日頃から図書館運営に携わっている図書館協議会の
委員から意見聴取

電子図書館サービス導入について検討

- 群馬県公共図書館協議会に設置された研究部会に参加し、
共同購入事業の検討・研究を進める



令和6年度に予定する取組

- 利用者アンケートの分析や図書館協議会における協議を進める
- 利用者以外の市民を含め、「市民ワークショップ」を実施し、新図書館像について意見集約
- 電子図書館サービスについて、共同導入または単独導入の検討を進める



近年被害が増加している「オレオレ詐欺等」の特殊詐欺被害防止対策を群馬県・県警と協議を進め有効対策を支援します。

令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

特殊詐欺対策電話機等購入補助制度

- 対象者の拡大

(世帯全員が65歳以上 ⇒ 週5日以上、日中65歳以上の方だけが在宅となる世帯)

- 予算額増額

(令和5年度当初予算 40件分20万円)

(6月議会にて補正予算計上 60件分30万円)

計 100件分50万円



防犯出前講座の実施

- 10月までに計13回実施し、約580人が参加予定

(参加者へは特殊詐欺対策電話機等購入補助制度のチラシを配布)



防犯出前講座の様子

令和6年度に予定する取組

- 特殊詐欺対策電話機等購入補助制度や防犯出前講座を継続実施し、特殊詐欺から高齢者を守り、特殊詐欺被害を減少させる
- 群馬県・県警・防犯協会と連携し、より効果的な特殊詐欺対策について検討・実施

令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

内部調整

- 斎場・清掃センター・し尿処理場・常備消防施設の各所管課へヒアリングを実施
- 施設の各所管課間での情報共有化



桐生市斎場



桐生市清掃センター

協議機関の設置・協議の開始

- 「共同事業実施に関する覚書」に基づくみどり市との協議機関「**桐生・みどり共同事業協議会**」を設置
- 「**桐生・みどり共同事業協議会**」において協議開始



境野水処理センター（し尿処理施設）



桐生みどり消防署

令和6年度に予定する取組

- 「**桐生・みどり共同事業協議会**」において協議を継続し、協議が整った施設から**方向性を決定**

桐生川河川敷内の雑木伐採等で水害リスクを回避

渡良瀬川河川敷内に引き続き、桐生川河川敷内の雑木伐採等の水害リスク軽減のため国や県に要望活動を行います。



令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

事業主体：群馬県

- 河川維持補修
 - ・梅田町1丁目、天神町3丁目ほか
- 堆積土除去
 - ・梅田町1丁目ほか

事業主体：国土交通省

- 河道整備工事
 - ・東7丁目地先から足利市小俣町地先まで

要望活動の取組

- 渡良瀬川治水同盟などの5団体に属する各同盟会を通じて、地元選出国會議員や関係各所に要望活動



雑木伐採前

天神橋付近（天神町）



雑木伐採後

5団体

- 渡良瀬川治水同盟
- 渡良瀬川流域砂防工事期成同盟会
- 群馬県治水砂防協会
- 群馬県河川協会
- 全国治水砂防協会

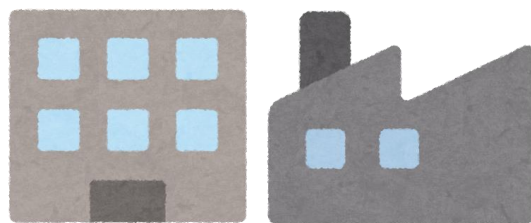
令和6年度に予定する取組

- 国土交通省や群馬県発注工事に対する意見交換や工事内容について調整
- 各同盟会などを通じて、**地元選出国會議員や関係各所に要望活動**



基本政策 4

商工振興でにぎわい創出。 産業振興で雇用の拡大



新規工業団地の早期事業化による新たな雇用創出

限りある工場適地をより迅速に有効活用し、市民雇用の拡大を図ります。

8 働きがいも
経済成長も9 産業と技術革新の
基盤をつくらう10 人や国の不平等
をなくそう

令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

庁内関係部署との連携

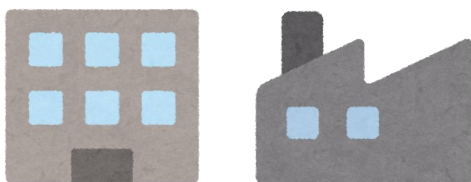
- 早期事業化に向け、必要となる調査やスケジュール等について、庁内関係部署と連携し協議

群馬県との協議・調整

- 群馬県の関係部署との具体的な協議

地権者との各種交渉

- 新規工業団地候補地の地権者との各種交渉



桐生武井西工業団地

令和6年度に予定する取組

- 新規工業団地の整備実現に向けた具体的な協議を継続実施するとともに、工場等の建設を検討する企業の情報収集を行う

令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

6次産業化の推進

- 6次産業化の推進に向け、庁内関係部署と協議し、事業方針を検討

地域おこし協力隊との連携

- 地域おこし協力隊と連携し、新里町の農畜産物についてSNSを活用して
情報発信

全国的事例の分析・検証



- 全国の6次産業化事例の分析と検証を行い、より効率的・
効果的な運営方法を検討

まちづくりミーティング（市長との意見交換）の開催

- 新里町の若手農家(耕新会)や酒米生産組合(R4開催)と
農業の活性化について意見交換を実施



新里町の若手農家(耕新会)との「まちづくりミーティング」の様子

令和6年度に予定する取組

- 6次産業化の推進に係る支援内容等の検討
- 地域おこし協力隊と連携し、SNSを活用した情報発信を継続実施し、**更なる知名度向上を図る**



令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

地元での買い物を促進するための取組を支援

- 「100円商店街in桐生」(11/4)をはじめとする地元での買い物を促進するための取組を支援

商店街団体等への支援

- 店舗の魅力発信や商店街の賑わい創出等を図る事業を支援するため、商店街団体等へ補助金を交付
(地域店舗買物促進事業補助金)

桐ペイとの連携

- 「100円商店街in桐生」の開催に合わせて、「桐ペイ」イベントポイントキャンペーンを実施

まちづくりミーティング(市長との意見交換)の開催

- 桐生商店連盟協同組合と桐生版スモールビジネスサタデーについて意見交換を実施



桐生商店連盟協同組合との「まちづくりミーティング」の様子

令和6年度に予定する取組

- 地元での買い物を促進する取組(イベントなど)を継続実施し、さらに発展・充実させるための支援方法を検討

桐生市電子地域通貨「桐パイ」に関する主な取組

● 30%プレミアムポイントキャンペーン

	チャージ期間	ポイント付与方法	発行総額（2か年）
令和4年度	令和4年10月26日（水） ～11月30日（水） ※実績：～11月28日（月）	現金をチャージした際に、 金額の 30%分 の桐パイ ポイントを付与	10億4,000万円 〔チャージ額分8億円 + プレミアム分2億4,000万円〕
令和5年度	令和5年 5月 8日（月） ～6月 8日（木） ※実績：～5月16日（火）		



● 桐生市電子地域通貨カード配布事業（全市民へ配布）

	配布方法	配布ポイント数	配布額（2か年）
令和4年度	令和4年11月17日 ～12月18日発送	桐パイ 5,000円分 のポイントが 入った使い切りのカードを 一人一枚配布	約10億3,600万円（見込み含む）
令和5年度	令和5年11月初旬 ～11月末頃 順次発送		



桐生市電子地域通貨「桐パイ」に関する主な取組

● 桐生版スモールビジネスサタデーに合わせたイベントポイントキャンペーン

	期 日	ポイント発行方法	発行実績	有効期限
令和4年度	令和4年11月5日（土） 午前10時～午後5時	市内の店舗（大型店舗を除く）で当日に 500円以上 買い物をし、専用ブースでレシート等を提示した方へ、 1,500ポイント をプレゼント（先着3,000人） 〔※実績:1,814人〕	272.1万円分	当日限り
令和5年度	令和5年11月4日（土） 午前11時～午後5時	市内の店舗（大型店舗を除く）で当日に 1,000円以上 買い物をし、専用ブースでレシート等を提示した方へ、 2,000ポイント をプレゼント（先着4,000人）	800万円分 （予算額）	イベント翌日【11月5日（日）】の23時59分まで

桐生版スモール・ビジネス・サタデー

×

桐生市電子地域通貨



地域経済を応援する事業による**経済効果**

市内の消費喚起や物価高騰対策として、地元事業者や市民生活を支援する取組による地域経済への効果

- 「桐ペイ」に関する取組(R4・R5の合計) → **約20億8,700万円**
(見込み含む)
- 桐生応援プレミアム商品券(R2・R3の合計) → **約13億7,700万円**

合計 **約34.6億円** の地域経済効果



基本政策 5

桐生らしく、強みを生かした観光振興



有鄰館や織物記念館など市内6か所の日本遺産を最大活用し、最大周知による交流人口、関係人口の拡大を目指します

館林市、足利市との日本遺産を有効的につなげた周遊観光開発や八王子市等の日本遺産保有自治体との連携強化による相乗効果創出のための取り組みを推進します。

11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう



令和5年度の主な取組 館林市・足利市との3市連携

※令和5年度内の実施予定含む

- 近隣の日本遺産認定都市の館林市・足利市との連携方法の検討

四鉄道合同ハイキングの開催

- 桐生市へ乗り入れる4つの鉄道会社等との連携による桐生市・足利市の日本遺産等を巡るスタンプラリーの開催（7/3～9/29）

「桐生にもある日本遺産」御朱印風&デジタルスタンプラリーの開催

- 市内6件の日本遺産の文化財を巡るスタンプラリーの開催（7/21～9/30）

八王子市との連携

- 「日本遺産フェスティバルin桑都・八王子」へ参加（11/4・5）

十日町市との新たな連携

- 十日町市との新たな連携方法等を検討

令和6年度に予定する取組

- 日本遺産関連の市内外との連携イベントへ参加及び実施を検討
- (仮称)重伝建地区公開活用施設を開館し、「**重伝建の顔(拠点)**」とした市内各所への周遊観光促進策を検討



「桐生にもある日本遺産」御朱印風スタンプラリー



(仮称) 重伝建地区公開活用施設イメージ図

小中高生にジュニアアンバサダーを拡大し伝建地区や日本遺産等の観光ガイドを普及します。



令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

日本遺産講座の実施

- 未来創生塾の塾生を対象とした**日本遺産講座**を実施（R6.1予定）

MAYUを活用した日本遺産ガイドの実施

- 日本遺産講座を受講した塾生による**一般向けガイド**の実施（10/9）

事業内容の検証・見直し

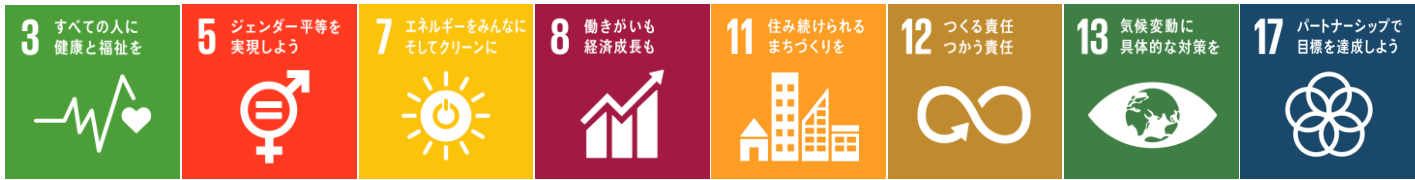
- 講座の実施方法等について検討
（「日本遺産」に限定せず、「日本遺産以外の観光資源」にも対象を拡大するなど）



未来創生塾「日本遺産ガイド」の様子

令和6年度に予定する取組

- “織都桐生”案内人の会や未来創生塾との連携を強化し、**ジュニアアンバサダー及びジュニアガイドマイスターの養成講座等を充実**させ、子どもガイドの実施体制・支援体制等を検討



基本政策 6

官民共創のまちづくりで 選ばれる自治体に



県内12市で初となる「SDGs未来都市」 認定への挑戦

「ゆっくりズムのまちづくり」による楽しく暮らせる心地よい桐生市の構築を目指します。



令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む



SDG s 未来都市実現に向けた施策を展開

- 内閣府より、県内12市で初となる「SDG s 未来都市」の選定

SDG s 関連イベントの開催

- 市民団体との協働により、市民向けにSDG s の理解と行動に結び付けるイベントを開催

官民共創プラットフォームの構築

- 市の課題解決に民間のアイデアを取り入れるため、「桐生市 SDG s 官民共創プラットフォーム」を構築

交通ビジョンの策定

- 市の交通施策のあるべき姿を描く「桐生市交通ビジョン」を策定し、スローモビリティの社会実装に向けた取組を推進



SDG s 関連イベント
SDG s 未来都市「ゆっくりズムのまち桐生」体感フェアin桐生駅



スローモビリティのイメージ

令和6年度に予定する取組

- 「SDG s 未来都市」の実現に向け、「ゆっくりズムのまちづくり」を加速化させる各種施策を展開

自治会の抱える人口減少や役員のなり手不足などの課題を地域とともに解消します。

持続可能な自治会運営のため、大きな負担とされる防犯灯の電気料金の負担解消をはじめ、「地域担当職員制度」による新たな支援を自治会とともに検討し構築します。



令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

防犯灯電気料金の負担解消に向けて

- 各自治会が負担している**防犯灯電気料金**について、**負担軽減策**を検討

まちづくりミーティング（市長との意見交換）の開催

- 区長と自治会活動の維持・存続に向けた意見交換を実施

ファシリテーター育成研修の実施

- (一社)きりゆう市民活動推進ネットワークと協働により**ファシリテーター育成研修**を実施

地域担当職員制度

- 各意見交換や他自治体の事例等の情報を収集し、制度の構築・運用に向け調整



桐生市区長連絡協議会との「まちづくりミーティング」の様子



令和6年度に予定する取組

- 防犯灯の**電気料金**について、各自治会の**負担軽減**を検討・実施
- **地域担当職員制度**について、庁内関係課と連携して試行運用開始

球都桐生プロジェクトの推進により、新たな官民連携で
全国規模の大規模大会等のイベント誘致も推進します。



球都桐生プロジェクトの目的

① 桐生市の活性化／② 桐生市の価値向上と魅力発信／③ 健康な青少年の育成／④ スポーツの活性化

※球都桐生プロジェクトは、ふるさと納税等の寄附金を活用して推進しています。

令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

東京六大学野球オールスターゲーム2023in桐生の開催

- 「球都桐生の日」の制定を記念して開催
(8/26開催・観客数5,039人【桐生球場最多来場客数】)

球都桐生プロジェクトスペシャルアドバイザーに齋藤佑樹氏が就任

- 野球をテーマとした事業への参加やプロモーション動画への出演、SNSを活用した情報発信などの活動を展開

球都桐生ウィークの開催（～野球がまちなかに溢れる16日間～）【8/26～9/10】

- 栗山英樹氏を迎え、基調講演とシンポジウムを開催
- 球都桐生スペシャルセミナーを開催（スポーツ界で著名な6名が講義）
- 球都桐生展スペシャル2023を開催（物品・文献資料を展示）
- 新川公園野球フェス2023を開催（野球体験イベントを実施）
- ユニバーサル野球体験会を開催



齋藤佑樹氏【球都桐生プロジェクトスペシャルアドバイザーに就任】



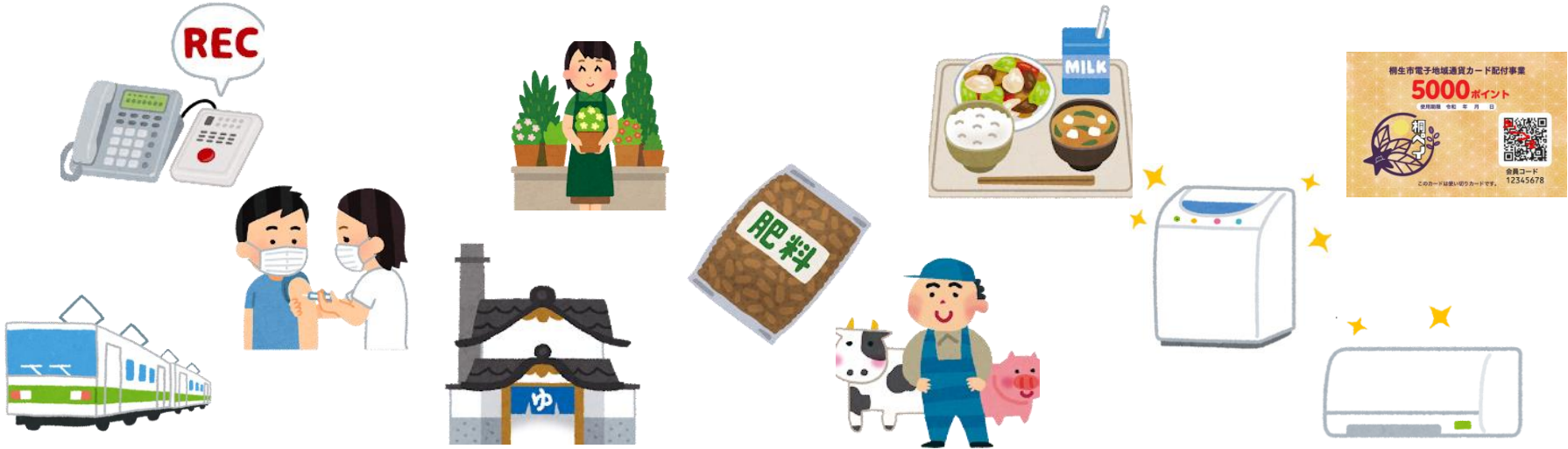
栗山英樹氏【基調講演とシンポジウムを開催】

令和6年度に予定する取組

- 球都桐生ウィークを継続実施し、野球をテーマにした公民連携事業の推進により地域活性化を図る

基本政策 7

コロナにも、物価高騰にも、負けない。 強く、しなやかな桐生に、全力投球！



「しなやかに・・・、速やかに・・・」迅速・柔軟な対応ができる 市政を実現します。

今後も感染症対策や物価高騰など、不測の事態に対応するため、市民の安全と、地元経済を守るために、柔軟で、迅速な対応を目指します。



令和5年度の主な取組

※令和5年度内の実施予定含む

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用

- エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、きめ細やかな支援を行うための事業を実施

6月補正予算

- **生活者向け支援** 防犯対策事業、省エネ家電買換支援事業、学校給食事業
- **事業者向け支援** 黒保根支所高齢者リフレッシュ事業、公衆浴場対策事業
施設園芸用燃料価格高騰対策事業、肥料価格等高騰対策事業
畜産飼料価格高騰対策事業

9月補正予算

- **生活者向け支援** 電子地域通貨配布事業（桐ペイを活用した事業【5,000円分のポイントが入った桐ペイカードを市民全員へ11月中に配布】）
- **事業者向け支援** 鉄道燃料高騰対策事業、新里支所群馬用土地改良事業

令和6年度に予定する取組

- 社会情勢等を踏まえ、迅速に、生活者や事業者向けの支援を行い、**市民の暮らしや命を守り、地域経済の好循環を創出する**

質疑応答

- **ご意見やご提案、ご質問がある方は、挙手をお願いいたします。**
- **時間に限りがありますので、お一人様につき、1回の発言とさせていただきます。**
- **アンケート用紙にご意見やご提案、ご質問の記載欄がありますので、ご活用ください。**

**ご清聴
ありがとう
ございました**

桐生市長 荒木 恵司

